

屋内の遊べる場づくり事業室内整備業務委託
公募型プロポーザル審査基準

- 1 審査項目及び各配点は以下のとおりとし、審査員7名が採点する。
- 2 合計点数の高いものから順に審査員ごとの順位をつける。
- 3 全企画提案者の中で各審査員がつけた1位の数が最も多かった者を受託候補者とする。
なお、1位の者が複数の場合は、最も得点の高かった者を受託候補者とする。
- 4 提案者が1者の場合は、審査員採点の総和の平均60点以上をもって受託候補者とする。

審査基準

| 審査項目 | | 審査の視点・判断基準 | 配点 |
|--------|-----------------------|---|----|
| 組織審査 | 1 履行実績 | 過去5年間に同種・類似案件の実績はあるか。 ・ 同種業務実績3件以上 ・ 同種1、2件又は類似案件実績 ・ 実績なし | 5 |
| | 2 実施体制 | 適切な業務を提供できる実施体制か。 ・ 担当者数、担当者の配置や構成が妥当である。 ・ 担当者数、担当者の配置や構成にやや不足がある。 ・ 担当者数、担当者の配置や構成が妥当でない。 | 5 |
| 提案内容審査 | 1 提案事項を実施するに当たっての取組方針 | 業務内容の理解度はあるか。 ・ 目的・条件・内容の理解度が高く、簡潔に記載されていると認められる。 ・ 目的・条件・内容の理解度にやや不足がある。 ・ 目的・条件・内容の理解度が低い。 | 10 |
| | 2 業務の実施手続 | 業務実施手続を示す業務フロー又は工程表等は妥当か。 ・ 業務フロー又は工程表等の妥当性が高い。 ・ 業務フロー又は工程表等の内容にやや不足がある。 ・ 業務フロー又は工程表等が妥当でない。 | 10 |
| | 3 現況・課題への理解度 | 現況・課題への理解は十分か。 ・ 現況・課題の理解度が高いと認められる。 ・ 現況・課題の理解度にやや不足がある。 ・ 現況・課題の理解度が低い。 | 10 |
| | 4 提案内容の的確性 | 提案内容は業務要求水準を充足しているか。 ・ 業務要求水準を充足しており、課題の解決方法についても十分に確認できる。 ・ 業務要求水準に不足がある。 ・ 業務要求水準との差が大きい。 | 10 |
| | 5 特定テーマへの提案 | 特定テーマ（屋内遊び場の設計）との整合性は高いか。 ・ 提案において、業務に必要な着眼点、問題点、解決方 | 25 |

| | | |
|--|---|-----|
| | <p>法等が確認できて、特定テーマに相応しい内容である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ やや内容が不十分である。 ・ 特定テーマとの整合性が低い。 | |
| | <p>特定テーマ（制作・施工業務）との整合性は高いか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 提案において、業務に必要な着眼点、問題点、解決方法等が確認できて、特定テーマに相応しい内容である。 ・ やや内容が不十分である。 ・ 特定テーマとの整合性が低い。 | 25 |
| | 合計 | 100 |